

中部地区の社会教育をつなぐ、ひろげる

# わくわく中部



中部教育局社会教育担当だより平成28年11月24日発行

## 全国社会教育研究大会千葉大会開催！！

10月27（木）、28日（金）に「千葉で語り合おう！未来を築く 人づくり・まちづくり」をスローガンとして、全国社会教育研究大会が千葉市で開催されました。「学び合い、支え合い、高め合う 社会教育の創造」を研究主題とし、初日は記念講演とシンポジウム、2日目は5分科会に分かれて研修を深めました。来年度は北海道で開催されます。

### シンポジウム「地域コミュニティ再生に向けて

～人づくり・まちづくりをどのようにしていくか～

シンポジウムでは3人のシンポジストの実践を踏まえ、地域コミュニティの再生に向けて様々な考えが出されました。

【登壇者】

コーディネーター：明石要一氏（千葉敬愛短期大学学長・千葉大学名誉教授）

シンポジスト：岸川政之氏（百五銀行地域創生部顧問&まちの宝創造アドバイザー）

：鈴木敏恵氏（シンクタンク未来教育ビジョン代表教育クリエイター・一級建築士）

：平岩国泰氏（放課後NPOアフタースクール代表理事）

【シンポジウムの概要】

#### 再生に向けてこの3つが大切！

～明石氏～

- 人が集まる条件は3つ  
「安心」と「安全」と「子育て」である。
- トライアングルで子育てをする。  
家庭では「家風」、学校では「校風」、地域では「地域色」にこだわる。
- 地域を知り、地域を好きになり、地域をよくする人を育てる。

#### やっぱり最後は人だよ！

～岸川氏～

- どんな組織や取組においても「やっぱり最後は人だよ！」と言われる。
- 全ての人を輝かせていくことが大切だという考え方（人源輝業）をもつ。
- 「地域づくりやまちづくりは、人づくり」だと思う。また戻ってきたいと思えるまちづくりを！

#### 地域で子どもを育てる！

～平岩氏～

- 地域の多くは「子どもたちの成長にかかわりたい」と思っている。
- 地域に繋ぎ役がいれば、地域と子どもたちは結びつく力を十分にもっている。

### 地域コミュニティ再生に向けて

#### 「学んだことは何か」を常に振り返る！

～鈴木氏～

- 自ら考える人、意志ある学びを叶える次世代教育の実現が大切である。
- 様々な取組において、やりっぱなしにしない。内省することを忘れないように。

#### ここもポイント

- 子どもたちにとって挑戦が難しければ難しいほど、意欲的になる。
- 大人が手を出し過ぎる活動が多い。子どもに任せる場を多くする。
- 様々な取組に失敗はつきもの。失敗は最高の学びである。失敗から成功が生まれる。



## 鳥取県中部地震

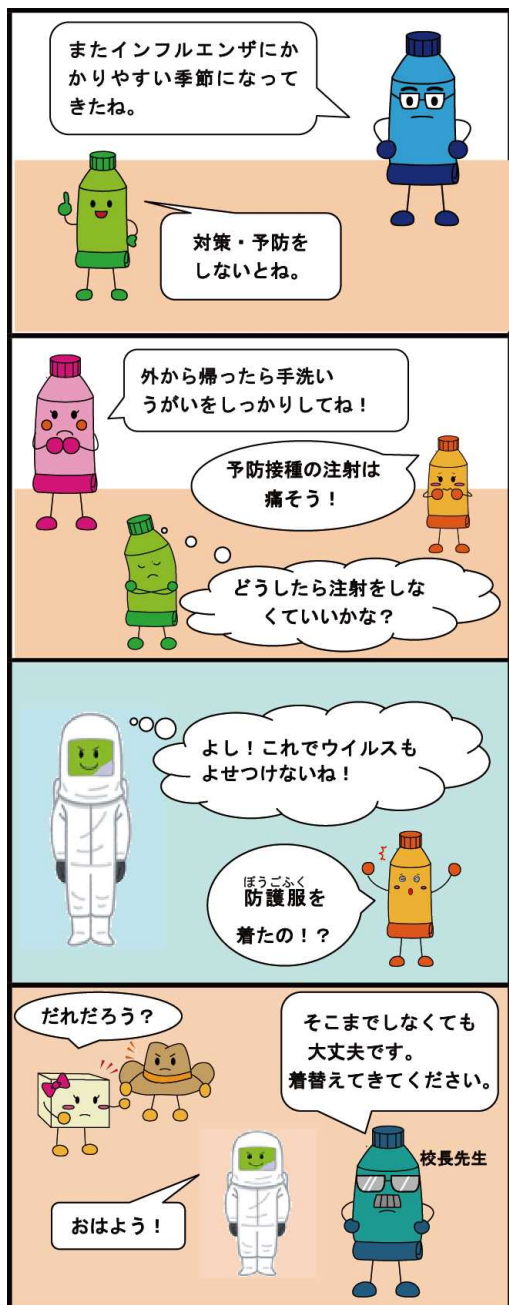
鳥取県中部地震が発生して1か月が経ちました。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

住居をはじめ公民館等の様々な公共施設で大きな被害がありました。地域の支え合いの力で復興に取り組んでいきましょう。



## ちゅうぶくん

～ インフルエンザ対策 ～



## 平成28年度 青少年活動実践交流会

11月13日(日)に大山青年の家にて県内で青少年活動やふるさと教育に取り組む団体や大学生、青年団が集まり、実践発表や意見交換、レクリエーションによる交流を行いました。

鳥取大学の学生や佐治青年団からは地域住民との交流を深める取組や今後の課題について発表がありました。

その後の意見交換では、倉吉市社地区の「ペ! やしろ」の「卓球大会」「どろんこバレー」「人狼ゲーム」等、地域の方が集って交流を深める取組を紹介されました。多くの方に参加してもらおうとチラシを作成したり、活動内容を見直したりと様々な工夫を紹介されました。実際に社地区で行われた、ラケットをしゃもじやCD、スリッパ等に持ち替えた卓球を体験し、参加者の交流を図りました。

「ペ! やしろ」の皆さんからの質問



オレンジのポロシャツは「ペ! やしろ」のチームポロシャツ!



ユニークな卓球で盛り上がりました。

### 【あしがき】

全国社会教育研究大会千葉大会に参加しました。社会教育に携わる一人一人が「どうなりたいか」「どう学びたいか」「どう生きたいか」等のキャリアカリキュラムを考えることの大切さを学びました。地域を応援する立場としてあらためて考えていきたいと思ひます。(西村)

中部教育局 社会教育担当 西村信彦  
 電話 0858-23-3253  
 FAX 0858-23-5203  
 E-mail [nishimuran@pref.tottori.jp](mailto:nishimuran@pref.tottori.jp)

